

令和元年度に当センターを会場として開催された出来事について紹介します。

- [農業大 학교生の酪農実習](#)
- [ホルスタイン登録員研修](#)
- [インターン実習](#)
- [農業高校生の体験実習](#)
- [サマーサイエンススクール「生まれたてのひよこに会いに行こう！」](#)
- [令和元年度千葉県学校農業クラブ連盟家畜審査競技会](#)
- [試験研究と普及の連携会議](#)

## 農業大 학교生の酪農実習

- 開催日：令和元年 8 月 26 日～30 日
- 参加者：千葉県立農業大 학교農学科畜産専攻の 2 年生 5 名

酪農に関する技術強化及び知識の向上のための実習を希望する生徒が、搾乳牛および育成牛の飼養管理、飼料作物の調査等の実習を行いました。専門的技術や酪農全般に関する知識を深めてもらいました。



## ホルスタイン登録員研修

- 開催日：令和元年 8 月 22 日
- 主催：千葉県酪農農業協同組合連合会

当センターの繋養牛を用いて、牛の見方・審査方法に関する研修を実施しました。



## インターン実習

- 開催日：令和元年度 8 月 19 日～8 月 23 日
- 参加者：大学生 2 名
- 千葉県庁インターンシップ実習生制度による受け入れ

牛の飼養管理、生乳の細菌検査、豚の繁殖管理、鶏の体重測定、卵質検査、飼料作物の調査、防疫演習等について実習を行いました。

閉講にあたっての報告会では、実習の感想や学んだことについて発表してもらうとともに、センター職員と意見交換を行い、千葉県職員として畜産の研究に従事することの意義、責任等について認識を深めてもらいました。職員からは、卒業後の進路についてのアドバイス等もありました。



## 農業高校生の体験実習

- 開催日：令和元年 8 月 2 日
- 県立旭農業高校と当センターとの連携事業
- 旭農業高校畜産科 1 年生 31 名

旭農業高校生が、乳牛肉牛、養豚養鶏、飼料作物の 3 コースで作業体験、見学を行いました。

乳牛肉牛では、子牛の発育測定や搾乳作業の手順、血液検査実習などを行い、養豚養鶏では、豚肉の食味試験、ヒナへのワクチン接種及び卵質検査を行い、飼料作物では、圃場見学を行いました。

非常に暑い中での実習となりましたが、生徒の皆さんは、一生懸命真剣に取り組んでいました。

### 乳牛管理実習



### 血液検査、細菌検査実習



### ヒナへのワクチン接種、卵質検査実習



## 圃場状況調査実習



## サマーサイエンススクール「生まれたてのひよこに会いに行こう！」

- 開催日：令和元年7月25日
- 主催：千葉県夢チャレンジ体験スクール実行委員会（教育庁教育振興部生涯学習課）
- 参加者：小学校4~6年生の親子20組

参加者は、4班に分かれて鶏舎や牛舎等に移動し、「ヒナの発生」、「卵の話」、「子牛の観察」をそれぞれ順番に受講して、最後に全員でバター作りに挑戦しました。

ヒナの発生では、ヒナ（ひよこ）が生まれる卵の見分け方、卵からヒナをふ化させる方法を学んだほか、生まれたてのヒナを手にとって観察を行い、ヒナが卵からふ化する瞬間を見ることができました。

卵の話では、エサの違いによる黄身の色の変化を見たほか、洗卵の見学を行いました。

子牛の観察では、牛の胸に聴診器を当てて心音を聞いたほか、搾乳施設の見学を行いました。

また、バター作りでは、クリームの入った容器を力いっぱい振り、出来上がったバターは皆で美味しくいただきました。



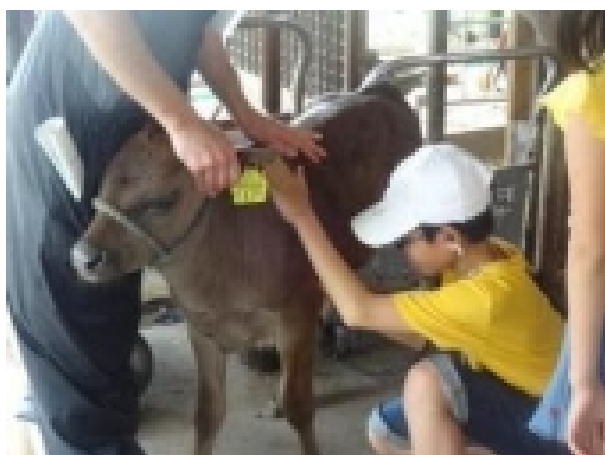
## ヒナの観察



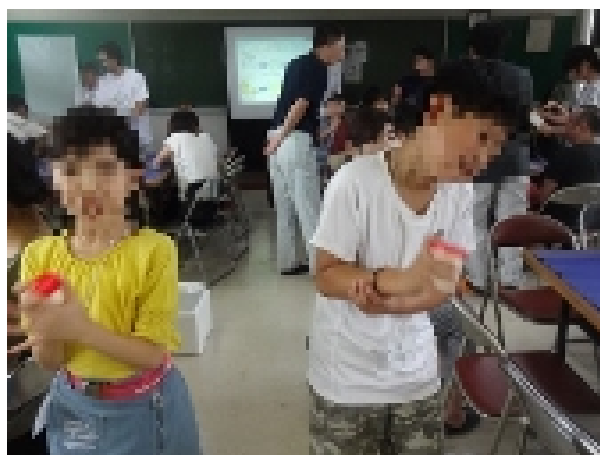
## 卵の観察



## 牛の観察



## バター作り体験



## 令和元年度千葉県学校農業クラブ連盟家畜審査競技会

- 開催日：令和元年6月14日
- 参加校：4校（旭農業高校、安房拓心高校、大網高校、茂原樟陽高校）
- 出場選手：27名（関係者約40名）

家畜の審査は、牛の外貌の観察により、泌乳能力、繁殖能力、強健性等の経済能力を総合的に評価し、家畜の改良を進めていくための重要な技術です。この競技会は、学校の授業や農業クラブ活動を通して学んだ家畜審査の技術を競うものです。

例年この時期に当センターで開催され、今年は、県内の4校の代表選手27名が真剣なまなざしで競技に取り組んでいました。

### <開会式（センター長挨拶）>



### <競技風景>





## <講評及び表彰>



## 試験研究と普及の連携会議

- 開催日：令和元年 5 月 20 日
- 農林水産技術会議畜産部会大家畜・中小家畜合同分科会の主催
- 各農業事務所の改良普及課畜産担当職員、担い手支援課、畜産課、センター職員等  
46 名

県内に 10 カ所ある農業事務所改良普及課の農業改良普及指導員と当センターの試験研究担当者の情報交換会を開催しました。今年度の普及活動や試験研究の計画、前年度までの成果について互いに報告を行い、畜産の生産現場で研究が求められている課題の把握や研究成果の確実な普及定着を図るため、意見交換を行いました。当会議は、平成 25 年度から開催し、今年度で 7 年目になります。

